

(様式 1)

(一社)岩手県社会福祉士会 役員立候補届

私は、(一社)岩手県社会福祉士会役員選出規則に基づき、2023年度改選の役員に立候補しますので、3名の推薦書を添えて届け出ます。

立候補の 役員区分	(どちらかに○をつけて下さい) ①.ブロック選出理事 2.全県選出理事	立候補者の 所属ブロック	盛岡ブロック		
(ふりがな) 氏 名	(せきざわ ひろこ) 関澤裕子	年齢 (立候補時点)		会員番号	
自宅住所 連絡先					
勤務先名	松園第一病院居宅介護支援事業所				
勤務先の 職名・職務	管理者・主任介護支援専門員				
主な活動歴 (社会福祉士会での活動を含む)					
平成5年より医療機関のソーシャルワーカーとして勤務。平成11年、社会福祉士国家資格取得。平成12年から介護支援専門員と兼務。平成17年度から岩手県社会福祉士会へ入会。平成28年から介護支援専門員専従として勤務。平成24年度から今年度までばあとなあ岩手運営委員として活動、平成27年度からは虐待対応専門職委員として現在も活動中、令和28年度から今年度まで介護支援専門員法定研修の「社会資源の活用」の講師を担当。平成29年度より令和4年度まで岩手県社会福祉士会監事を担っている。平成29年認定社会福祉士(高齢者分野)登録、平成29年スーパーバイザー登録、令和4年認定社会福祉士更新登録をしている。					
立候補理由・抱負・本会において取り組みたい事項					
地域共生社会の実現に向けて「重層的支援体制整備事業」が各市町村で始まるなど、ソーシャルワーカーが目指す全ての人のウェルビーイングが実現できる社会のためのシステムが整ってきているが、様々なシステムや法律が有効に誰も取り残すことなく活用されるには「ソーシャルワーク」が必要である。ソーシャルワーカーはそれぞれの分野の専門的な知識技術を活かしながら他の分野のソーシャルワーカーと連携をしていく専門性と共に、いかなる分野に就労したとしても対応できる専門性も求められている。このような社会情勢のもと、分野や地域性の異なるソーシャルワーカー同士が関係性を深めていける社会福祉士会の存在は重要であると考え。認定社会福祉士として専門職育成を担えるよう自己研鑽を重ねていくと共に、理事として県士会の運営に携わることで、会の運営の安定と発展を目指していきたい。					
推薦者氏名 (所属ブロック名)	1. 高橋勝 (盛岡ブロック)	2. 長田くみ子 (盛岡ブロック)	3. 橋本恵美 (盛岡ブロック)		

選管收受印



上記のとおり、立候補を届け出ます。

2023年4月1日

氏 名(自署)

関澤 裕子

【注】立候補受付の締切日は4月3日(月)です。(消印有効)

※ ご記入情報は、本会の役員候補者選出に伴うことに使用し、目的外の使用はいたしません。

(様式2)

(一社)岩手県社会福祉士会 役員立候補者推薦書

私は、(一社)岩手県社会福祉士会役員選出規則に基づき、2023年度改選の役員立候補者を推薦します。

推薦する立候補者の氏名	関澤裕子	立候補する役員区分	(どちらかに○をつけて下さい) ①.ブロック選出理事 2.全県選出理事
-------------	------	-----------	--

推薦理由

関澤裕子様は、当方が所属しております岩手県社会福祉士会虐待対応専門職委員会の委員として長きにわたりご活躍されております。

具体的には盛岡市長寿社会課が主管しております地域包括支援センター権利擁護・虐待防止対策のアドバイザーとして関与しております。

また岩手県高齢者総合支援センターの専門相談員として携わる中で虐待専門職チームの一員として弁護士会等とのコーディネーションを発揮され、各機関の調整役を担っており、当委員会には必要不可欠な逸材の一人であります。

またメゾレベルでは、当会監事として当会全体の運営にも精通しており、盛岡ブロックと当会全体の運営管理上もなくてはならない方であると考えます。

よって関澤様は、盛岡ブロック並びに県内のソーシャルワーカーの方々の人望も厚く、そしてこれからの岩手県社会福祉士会を様々な角度から尽力していただける逸材として確信していることから推薦するものです。

上記のとおり、推薦いたします。

2023年 3月 30日



自宅住所	
所属ブロック	盛岡ブロック
会員番号	
氏名 (自署)	高橋 勝

【注】推薦者は、この推薦書を立候補者へ早めに提出してください。

立候補者は、この推薦書を3人から受け取り、必ず立候補届に添付して届け出てください。

(様式2)

(一社)岩手県社会福祉士会 役員立候補者推薦書

私は、(一社)岩手県社会福祉士会役員選出規則に基づき、2023年度改選の役員立候補者を推薦します。

推薦する立候補者の氏名	関澤 裕子	立候補する役員区分	(どちらかに○をつけて下さい) 1. ブロック選出理事 2. 全県選出理事
-------------	-------	-----------	--

推薦理由

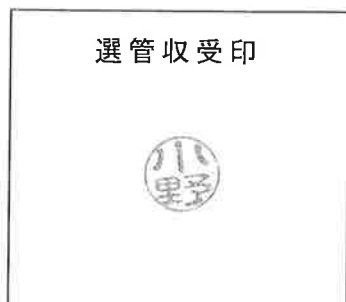
関澤さんは、長年、医療ソーシャルワーカー、介護支援専門員として従事し、岩手県社会福祉士会に入会後はばあとなあ岩手運営委員、虐待対応専門職委員、監事として会の事業運営に尽力されています。

個人としても平成29年認定社会福祉士(高齢者分野)登録、平成29年スーパーバイザー登録、令和4年認定社会福祉士更新登録と自己研鑽を続け、常に社会福祉士として理念と実践を融合すべく姿勢を持ち続けながら、実践を続けていることは身近で見てきた同じ社会福祉士として尊敬しています。

理事として、今後も会の運営に力添えいただけることは間違いなく役員として推薦させていただきます。

上記のとおり、推薦いたします。

2023年 3月 28日



自宅住所	
所属ブロック	盛岡
会員番号	
氏名 (自署)	長田 くみ子

【注】 推薦者は、この推薦書を立候補者へ早めに提出してください。

立候補者は、この推薦書を3人から受け取り、必ず立候補届に添付して届け出てください。

(様式 2)

(一社)岩手県社会福祉士会 役員立候補者推薦書

私は、(一社)岩手県社会福祉士会役員選出規則に基づき、2023年度改選の役員立候補者を推薦します。

推薦する立候補者の氏名	関澤 裕子	立候補する役員区分	(どちらかに○をつけて下さい) 1. ブロック選出理事 2. 全県選出理事
-------------	-------	-----------	--

推薦理由

この度、盛岡ブロックの理事に関澤裕子氏を推薦いたします。

関澤氏とは同じ法人で仕事をさせて頂いています。

医療ソーシャルワーカーを経て、平成12年から介護支援専門員として活躍されています。

現在は当法人の居宅介護支援事業所の管理者として従事しています。部署は異なりますが、同じ法人内の業務などで関わらせて頂くことが多く、関わるケースや問題などに対して真摯に、そして責任をもって向き合う姿勢から多くを学ばせて頂いています。

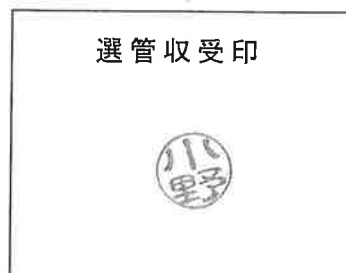
何事にも誠実な方でとても信頼しています。

また、当会の役員を歴任されており、これまで職責を遂行してきた軌跡は会員の模範となるものだと考えます。

これまでの活動を通して会員などからの人望も厚く、地域の事情にも精通されています。社会福祉の様々な情勢にも知識と関心をもっており今後も当会の運営などの充実・発展に多くの実績にさらなる貢献をされる方だと考え、推薦致します。

上記のとおり、推薦いたします。

2023年 3月 27日



自宅住所	
所属ブロック	盛岡ブロック
会員番号	
氏名 (自署)	橋本 爽美

【注】 推薦者は、この推薦書を立候補者へ早めに提出してください。

立候補者は、この推薦書を3人から受け取り、必ず立候補届に添付して届け出てください。